

戦場に輝くベガー約束の星を見上げて

上映のお誘い

多くの反響をいただいたプラネタリウム番組「戦場に輝くベガ」をあなたの場所（学校、地域、施設など）で上映しませんか？

1. 「戦場に輝くベガ」とは



「戦場に輝くベガー約束の星を見上げて」は、太平洋戦争中の天文航法をテーマにした山梨県立科学館オリジナルのプラネタリウム番組。2006年に投影されて以降、多くの反響を呼び、新たな調査・研究も進み、さまざまなメディア（小説、ラジオドラマ、歴史ドキュメンタリー）にも発展していった番組です。

星の高さを測って爆撃機を導く、若き偵察員の和夫と、天文航法に必要なデータを計算する女学生・久子。二人が見上げるその先には、織姫星のベガが輝いていました。離ればなれの二人をつないだ約束の星ベガは、今も変わらず、夜空で輝き続け、私たちに何かを伝えています。

（番組時間： 26分）

2. 番組の提供について

本番組は、山梨県立科学館が著作権を持ち、制作に協力した株式会社五藤光学研究所が配給を行っています。株式会社五藤光学研究所との協定関係により、「株式会社きら」がプラネタリウム施設を持たない場所における上映についてのコーディネートやオプション企画（展示、ワークショップ、講演会、コンサートなど）の提供を行っています。

人間社会の営みをはるか凌駕する星空や宇宙の視点から、今一度、「戦後70周年」を迎える今の私たちのあり方を見つめなおしてみたい、そういう想いで、一人でも多くの方に、この作品をご覧いただければと願っています。

番組公式ページを作成中（2014年8月現在）ですが、暫定的に、下記をご覧ください。2分の予告編をご覧ください。

<https://www.facebook.com/senjonikagayakuvega>

また、雑誌「星ナビ」7月号（2014）に本番組についての詳細記事があります。

3. 上映環境や費用について

街中のカフェや、博物館や公民館の研修室やホール、文化ホールや、学校の体育館など、どんな場所でも開催可能です。

①エアドーム投影

5m四方、2.7m天井高のスペースが必要。定員20名ほど。

②スクリーン投影

もともとドームで投影するものを平面で投影するので、若干映像のゆがみがあります。暗くできる（暗幕がある、窓がない、など）、スクリーンがある場所が必要ですが、下記のレンタル機材を使うこともできます。



エアドーム（移動プラネタリウム）投影

<レンタル可能なもの>

- ・移動プラネタリウム一式
- ・遮光シート
- ・布スクリーン（最大6m x 4mのスクリーンがつけれます。）
- ・プロジェクター
- ・再生用PC
- ・音響再生設備

<上映にかかる費用>

上映料： 2万円/日

※日数が2週間を超えるような場合には、長期上映割引をいたします。
機材レンタル： レンタルする内容によって変わるので、ご相談ください。



スクリーン投影

4. ご覧になった方からの声

・図らずも涙してしまいました。あの素晴らしいコーラスとともに、いまの体験者たちの明るい表情や家族、戦時中の若き日の写真など・・・が次々と映し出されていくラストシーンが秀逸でした。60年という時を隔てて存在している戦争と平和という現実についてじわりと考えさせられました。（40代女性）
・26分という短い上映時間であったにもかかわらず、内容が凝縮されていて心に直に突き刺さりました。「星が武器としてではなく、希望の光をもたらすために・・・」という言葉は、単刀直入に「戦争反対」と高唱するよりも説得力がありました。（30代男性）

株式会社 きら

〒168-0073 東京都杉並区下高井戸1-21-3-202 tel: 03-3329-0150

mobile: 090-9234-3600 vegakira2014@gmail.com

<http://alricha.net>

戦場に輝くベガー約束の星を見上げて

展示とワークショップ実施のお誘い

プラネタリウム番組「戦場に輝くベガ」の上映にあわせ、内容がより理解できる“展示”や“ワークショップ”を実施しませんか？

1. 関連展示

プラネタリウム番組「戦場に輝くベガ～約束の星を見上げて」は、さまざまな史実に基づいて制作されました。番組では描ききれてない時代背景、天文航法の詳細、体験者の証言などを、実物や解説パネルによって紹介します。

<実物展示>

気泡六分儀、計算尺、海軍制服、航法計算盤、高度方位暦（レプリカ）など

<パネル>

あらすじ・戦場に輝くベガとその時代・七ターもうひとつの意味・天文航法・戦争と天文学・和夫さんの1日・久子さんの1日・爆撃機銀河と爆撃・海軍水路部と勤労動員・水路部の記憶・天測関連人物・星を見上げて…など

※この他、ご要望に合わせた形のオリジナル展示の制作も可能です。



関連展示の様子



解説パネル展示



ハンズ・オン展示の事例

中央区
タイムドーム明石

福島市子どもの夢を育む
施設・こむこむ

東京都中央区
期間:2008年3月15日～4月6日

最初の本格展示。多くの
方が、観て下さいました。



福島県福島市
期間:2008年7月19日～8月24日

ただ観るだけではなく、ハンズ・オンという実践する
展示
を用意
しました。



2. ワークショップ

参加体験型のワークショップによって、「戦場に輝くベガ」の世界を深めたり、広めたり、世代を超えてつなげたりすることができます。

<天測ワークショップ>

六分儀を使って星の高さを測ってみよう！

実際に六分儀等を使って星などの高さを測りましょう。



<世代間ワークショップ>

あのころはどうだったの？

世代をつないで語り合おう！

世代を超えて、戦争と平和について語り合ってみましょう。



<紙芝居ワークショップ>

自分たちでベガの物語を創ろう！

みんなで創り手になって物語を組み上げましょう。



サイエンス・アゴラ 2009
国際研究交流大学村

東京都江東区
2009年10月31日～11月3日

展示だけでなく、天測のWSも行い、関心の幅を広げました。



内容の選定・考案、回数の設定、ファシリテートの実施、参加者の意見をわかちあうNews発行（ws1回ごと）など、ワークショップの内容を総合的に考慮して計画します。費用については、ご相談ください。

株式会社 きら

〒168-0073 東京都杉並区下高井戸1-21-3-202 tel: 03-3329-0150
mobile: 090-9234-3600 vegakira2014@gmail.com

戦場に輝くベガー 約束の星を見上げて

関連講演のお誘い

プラネタリウム番組「戦場に輝くベガ」の上映にあわせ、より幅広い層に受け入れられる関連イベントを実施しませんか？

1. Space Fantasy Live 宇宙と音楽と語りの講演コンサート

壮大な宇宙から私たちの地球を眺めること。今のこの時代の地球人にとって、一番必要な概念ではないでしょうか。感動の生演奏と語りが融合した、コラボイベントです。星と音楽からいのちがみえてきます。



ホール、体育館、会議室など、暗くなる部屋があればどこでもできます。講演に必要な機材はほとんど持ち込み可能です。(スクリーンやピアノなどがある場合は使わせていただきます。) 1回あたりの時間は1時間～1時間半がお奨めです。

出演者： 高橋真理子 (宙先案内人) 小林真人 (作曲家・ピアニスト)

※音楽をPCからの送付とし、高橋一人の講演スタイルもあります。

ピアノを奏でるのは、作曲家の小林真人。「戦場に輝くベガ」の音楽を担当しています。番組のエンディングで流れるテーマ曲「約束の星」は、ぜひとも地域の子どもたち、中高生と一緒に歌いたい歌。番組サウンドトラックは、最新アルバム「約束の星」にすべて収録されています。また、小林真人作詞・作曲の「明日を信じて」は、小中学校の教科書にも作用されている合唱曲です。会場のみなさんと一緒に歌うのもおすすめです。

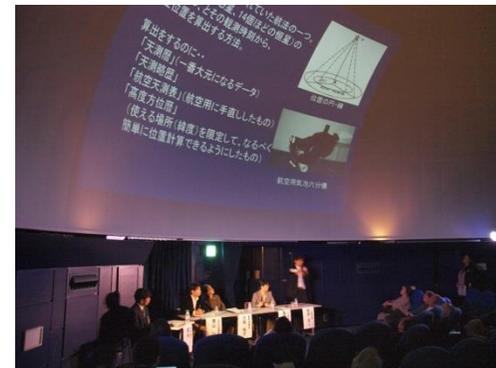
約束の星 一星といのちの物語ー
小林真人

2. 「ベガのこれまで・これから」講演

「星ナビ」7月号(2014)記事にもあるように、「ベガ」の物語は、多くの体験者の声によってつくられています。時代背景や、体験者の想いなど、ベガにこめた想いについて、お話をします。

開催場所の地域にいらっしゃる戦争体験者などのお話をまじえてのシンポジウムも可能です。

講演者： 高橋真理子、跡部浩一
(「戦場に輝くベガ」企画、シナリオ・プロデュース)



広い宇宙の中に、地球があって、自分の街があって、自分が生まれるために、親、またその親、またまたその親・・・とだれも欠けなくてよかったなあ、と思ったら、なぜかたくさんみだが出ました。(小学生女子)
宇宙からみた地球、私たち、大変感動しました。大切なものは何か、見失わないよう、毎日を過ごせたらと思います。(大人 女性)
この活動は、人々の意識を静かに変える力を持っていると思いました。国会議事堂で議員たちにも聴かせたいですね。そして、何より、子どもたちに。(大人 男性)

宙先案内人 (Cosmos Navigator) 高橋真理子プロフィール

北海道大学理学部、名古屋大学大学院では、オーロラ研究を行う。97年より、山梨県立科学館天文担当として、プラネタリウム番組制作、解説、全国に広がった「星つむぎの歌」の企画、市民グループ「星の語り部」活動など、人々が主体的に参加できる仕組みを取り入れた、多様な活動を展開。「つなぐ」「つたえる」「つくる」を仕事のキーワードに星を介して、様々な分野や人をつないでいる。

2013年より、“独立”して、これまでの活動を自ら「とどける」仕事へ。星空工房アルリシャ主宰。山梨県立科学館天文アドバイザー。日本大学芸術学部、山梨県立大学 非常勤講師。08年人間力大賞・文部科学大臣賞、13年日本博物館協会活動奨励賞など受賞。

<http://alricha.net>

Space Fantasy Live、講演どちらも、費用についてはご相談ください。

株式会社 きら

〒168-0073 東京都杉並区下高井戸1-21-3-202 tel: 03-3329-0150
mobile: 090-9234-3600 vegakira2014@gmail.com

<http://alricha.net>

戦場に輝くベガー約束の星を見上げて

紙芝居やマンガ作品で若い心を掴もう！

さらに子どもや若い世代の気持ちをグッと惹き付けませんか？

1. 絵本・紙芝居

「戦場に輝くベガ～約束の星を見上げて」を、より若い世代につなげませんか？

作品のspin・オフ的な展開として、「絵本」や「紙芝居」で、戦争を知らない世代にも受け入れやすくなることでしょ。それをミュージアム・ショップ等で販売。お客さんは購入して手に入れる…。家に帰っても、親子で、兄弟で…話が尽きないミュージアムの思い出として持ち帰り、いつまでも記憶に残る経験となるでしょう。

空襲の様子など、地域に固有の情報を入れることも可能です。ご相談ください。



“ベガ”の「絵本」や「紙芝居」

その他/絵物語ベガ

“ベガ”の絵物語とは？

「戦場に輝くベガ」の雰囲気を活かして、イラストと詞書を組合わせた絵物語としてベガのストーリーを現します。まるで語りかけるような詞書にそれを表現するイラストたち。

ベガの世界が、広がりを持って読む人の心に甦ります！
あなたも絵物語のベガの世界に浸ってみませんか？



2. マンガ作品

ベガの世界をマンガ作品とします。気軽に持って帰って読み返すことで、いつでも、ベガを心に甦らせることができます。

<よりきめ細かい表現をします>
単にマンガ化するだけでなく、プラネタリウム作品の背景にある事ごと、きめ細かく表現します。

<史実の証言なども満載！>
ベガを取り巻く、高度方位暦、偵察員、勤労働員の女学生らなど。経験者や関係者の史実に基づいた証言からの構成もして作品に深みを与えます。

<体裁>
新書判 or B6判。150ページ程度



マンガのイメージ

3. カルタ

映像や展示を見終わった後もその意味をより深く心にとどめるために、「カルタ」などのかたちで作品世界に触れることができます。読み札に書かれた事を通して、また描かれた絵を通して、ベガのより深い側面に、親子や兄弟、友達と遊びながらより深く知ることが可能になります。

<ベガ・いろはカルタ>
読札48枚、取札48枚、
(カードの大きさ・80mm×60mm
材質：外箱=紙、カード=紙



ベガ・カルタ

イラスト、マンガ、カルタ全てはしげもり・きょういち作です。

株式会社 きら

〒168-0073 東京都杉並区下高井戸1-21-3-202 tel: 03-3329-0150
mobile: 090-9234-3600 vegakira2014@gmail.com